

**AKTUALISASI DIRI TOKOH NAO TOMORI DALAM ANIME
CHARLOTTE KARYA YOSHIYUKI ASAI**

NABILA LISTIANI PERTIWI

43131.520190.063

STBA JIA

2023

ABSTRAK

Penelitian ini mengungkapkan kebutuhan aktualisasi diri dengan menggunakan sumber data anime *Charlotte* karya Yoshiyuki Asai, dengan menggunakan teori struktur naratif milik Himawan Pratista dan teori aktualisasi diri milik Abraham Maslow. Aktualisasi diri merupakan perkembangan yang paling tinggi dengan menggunakan semua bakat, pemenuhan semua kualitas serta kapasitas kita. Metodologi penelitian yang digunakan dalam penelitian ini adalah deskriptif kualitatif. Berdasarkan hasil analisis dari 52 data, dalam bentuk unsur naratif ditemukan hubungan naratif dengan ruang dengan 5 data, hubungan naratif dengan waktu 5 data, serta elemen-elemen yang terdapat dalam unsur naratif yaitu pelaku cerita 29 data, permasalahan dan konflik 2 data dan tujuan 2 data. Sedangkan untuk pemenuhan kebutuhan aktualisasi diri yaitu kebutuhan fisiologis 1 data, kebutuhan rasa aman 2 data, kebutuhan rasa memiliki dan cinta 2 data, kebutuhan rasa penghargaan 2 data dan kebutuhan aktualisasi diri 2 data.

Kata Kunci: Aktualisasi Diri, Psikologi Sastra, Sastra Jepang

浅井義之のアニメ『シャーロット』における友利奈緒の自己実現

NABILA LISTIANI PERTIWI

43131.520190.063

STBA JIA

2023

要旨

本研究では、Himawan Pratista の説話構造と Abraham Maslow の人間性理論による自己実現欲求の充足について、浅井義之のアニメ『シャーロット』をデータソースとして明らかにする。自己実現とは、すべての才能を発揮し、すべての資質と能力を満たすことによって、最高の成長を遂げることである。本研究で用いた研究手法は記述的質的研究である。52 のデータを分析した結果、説話構造としては、空間との説話関係が 5 データ、時間との説話関係が 5 データ、説話関係に含まれる要素として、説話の主体 29 データ、問題・葛藤 2 データ、目標 2 データがある。自己実現欲求の充足については、生理的欲求 1 データ、安全の欲求 2 データ、所属と愛の欲求 2 データ、承認の欲求 2 データ、自己実現の欲求 2 データである。

キーワード：心理文学分、析自己実現の欲求、日本文学

第一章

初めに

A. 背景

文学作品には心理現象がある。登場人物の心理、あるいは作者の心理。文学作品に登場人物の性格や行動を研究することを心理文学と呼ぶ。Endraswara (2013, 96) によれば、心理文学とは、作品を心理的活動として捉える文学研究である。心理と文学は、どちらも他人の心理状態を研究するために使われるため、機能的な関係にあるが、心理学では症状が現実的であるのに対し、文学では想像的であるという違いがある。

人間も、文学作品に登場する架空の人物も、安定した心理状態を得るために満たすべき欲求を持っている。その一つが自己実現である。これらの欲求は、それぞれの順番で 5 つのレベルに分けられている。最初の基本的欲求は、生理的欲求、安全欲求、所属と愛の欲求、自尊心の欲求、自己実現の欲求である。

自己実現は最高の欲求であり、この欲求は低次の欲求が満たされれば達成されるからである。それを実現できる人は、自分の才能と能力をすべて使っている。Maslow によれば (Minderop, 2010, 277)、人間の行動は、個人の人生をより幸せで充実したものにするために、目標を達成しようとする個人の傾向によってより決定される。自己実現は人間性心理学的アプローチに属するもので、人間には健康的かつ創造的に成長する可能性が秘められており、人々が自らの人生に責任を持つことを厭わなければ、その可能性を実現できると考えるものである。自己実現は人間性心理学的アプローチに属するもので、人間には健康的かつ創造的に成長する可能性が秘められており、人々が自らの人生に責任を持つことを厭わなければ、その可能性を実現できると考えるものである。

この研究では、研究データとしてアニメを使用する。アニメは非常に人気のある日本の作品である。アニメという用語は、日本の漫画映画を他と区別するために使われている。『シャーロット』のアニメを見た後、筆者は友

利奈緒のキャラクターにおける自己実現の成就について研究を行うことに興味を持った。研究者は、友利奈緒のキャラクターから自己実現の兆候を見た。なぜなら、彼女は特殊な能力を持つ人々を科学者の解剖にならないように守るために戦い、それが彼女を幸せにしたからである。

第二章

理論的な基礎

A. 文学の概念

Ahmad (1952、6)は、文学とは人間の感情を口語と文語の両方の言語ツールを使って表現した美しいエッセイであり、芸術の要件を満たすものだと論じている。

B. 文学作品の説話要素の概念

説話要素は、ストーリーの側面と相互に関連している。説話構造は、登場人物、時間、場所、問題、葛藤など、相互に影響し合い、継続し合うものであり、それらは目的とゴールを持つ出来事のもつれの要素として形成される (Pratista、2008、1)。

C. 文学心理の概念

文学作品は心理アプローチで精査することができる。想像力豊かではあるが、さまざまな心理的問題を示すこともある。(Minderop、2010、55).

Ratnaによれば (Nurgiyantoro、2003、343)文学心理では、心理学と文学の関係を理解するために、文学作品に登場する架空の人物の心理的要素を理解することができる。

D. 人間性心理学の概念

人文主義的アプローチは、健康で創造的、自己実現的な人間を対象としている。Alwisol (2019、211)によれば、人道的なものは、すべての人間が自分自身の中で健全かつ創造的に成長する可能性を持っていると信じている。親

の教育や学校、その他の社会的圧力の強い影響に打ち勝つなど、自分自身の人生に対する責任を喜んで引き受けることができれば、人は自分の可能性を実現することができる。Maslow の欲求段階説は、生理的欲求、安全欲求、所属と愛の欲求、自尊心の欲求、自己実現の欲求という階層構造の形で、人間の動機づけの理論として構成されている。

第三章 研究方法

A. 研究方法

本研究は記述的質的研究である。この研究を通して、研究者は説話構造と、研究対象、すなわちアニメ『シャーロット』の登場人物である友利奈緒が経験した自己実現欲求の充足という現象を理解しようと試みている。

B. 調査手順

研究を実施するにあたっては、初期段階、実施段階、最終段階という、研究を体系的に進めるために必要ないくつかの段階がある。最初の段階では、研究者はテーマを決め、研究タイトルを決め、研究に関連する雑誌や書籍を探す。さらに実施段階では、参考文献を検索し収集し、研究に関連するシーンをリスニングし、問題設定に従ってデータを収集し分類し、決定したデータを分析する。最終段階では、分析結果をまとめ、監督とディスカッションを行い、研究結果を盛り込んだ研究報告書を作成する。

C. データ収集

この研究で用いられた方法は、リスニング方法とメモ取り技術方法である。この研究におけるリスニング方法とメモ取り技術方法の説明は、正しいデータを得ることを目的として、アニメ『シャーロット』の登場人物である友利奈緒を観察することである。そして、研究対象者のアニメをリスニング中で発見されたデータを、友利奈緒のキャラクターにおける自己実現欲求の充足を描いた『シャーロット』アニメの形でメモ取り技術を使用する。

D. データ分析方法

この研究では各項目について、アニメ『シャーロット』のシーンというデータを用いて説明する。研究者は、まず物語の構造に関するデータを Himawan Pratista の理論を用いて分析し記述し、次に友利奈緒のキャラクターにおける自己実現の欲求の充足に関するデータを Abraham Maslow の理論を用いて分析し記述する。

第四章

データ分析

A. 説話構造

1. 空間との説話的關係

「生徒会室」

学園は特殊な能力を持つ若者のための場所なので、特殊な能力を持つ若者を守ることを特別な仕事とする生徒会メンバーがいる。メンバーはこの部屋に集まり、同僚がやってきて対象となる特別なユースの場所を伝えたと話し合う。

B. アニメ『シャーロット』における友利奈緒の自己実現

1. 所属と愛の欲求

有宇：お前が好きだから。

友利：それは何すか。恋とかでしょうか。

有宇：ああ恋だ。

友利：そんな真顔で言われても好意を抱かれるようなことはなかった気がするんですが。

上記のダイアログは、友利の性格における帰属と愛の欲求が満たされる過程を示している。友利は初めて、愛の認識を感じた。友利は最初は懐疑的だったが、有宇は彼女の気持ちを真剣に受け止めた。

第五章

結論と提案

A. 結論

このアニメにおける空間と説話の関係は、いくつかの場所にある。星ノ海学園、生徒会室、病院、乙坂有宇のアパート、特殊能力研究センターなどだ。説話と時間関係にはいくつかの側面がある。時間との説話関係は、朝、昼、夕方、夜という時間順序である。さらに、シャルロット・アニメの時間持続時間は13話で24分であり、最後に時間頻度である。さらに、シャルロット・アニメの時間持続時間は13話で24分であり、最後に時間頻度である。キャラクターは、友利奈緒、乙坂有宇、黒羽柚咲、黒羽美沙、乙坂歩未、乙坂隼翼など。友利の母親が友利と兄の和樹を科学者に売り渡したり、外国人テロリストが友利と熊神を人質にとったりといった問題や葛藤がある。目標は、友利が能力を乱用する人々を保護し、警告を与え、俊輔が保護システムを構築することだ。

生理的欲求は、友利が食事をしているときに見られる。安全の欲求は、隼翼が友利を救い守るときに見られ、熊耳が友利を救うときにも見られる。所属と愛の欲求なのは、一緒に食事をしたり笑ったりするとき、友人たちから与えられるものだ。そして、友利が初めて愛の告白を受けたことで、有宇からも手に入れた。承認の欲求、友利が隼翼に褒められたときに見られる。自己実現の欲求は、友利が特殊能力を使う人たちが再び特殊能力を使うのを止めようとし、すべての問題が解決して喜ぶときに見られる。

B. 提案

この研究では、アニメ『シャーロット』の主人公友利奈緒の自己実現についてのみ分析する。将来の作家にとって、この研究は文学理論を発展させる材料として、特に自己達成と発展する可能性を持つことに関して利用されることが期待される。